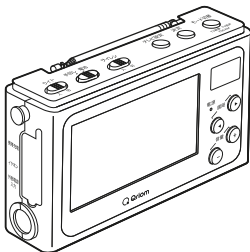


手回し充電ワンセグテレビ

JYTM-RTV430

取扱説明書



ご使用になる前に

この説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

この度は、本製品をお買上げ頂き誠にありがとうございました。
 この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
 お読みになった後は、わからないことや不具合が生じた時にお役立てください。

商品のもっと詳しい情報は

YAMAZEN BOOK  をチェック！



book.yamazen.co.jp/

● 安全上のご注意	2
● 梱包品	6
● 本機の特長	7
● 各部の名前	8
● 電源の準備	9
● 基本的な使い方	12
● テレビを視聴する	15
● ラジオの聴き方	23
● その他の使い方	26
● お手入れ	30
● 故障かな？と思ったら	31
● 仕様	33
● 保証とアフターサービス	34
● 保証書	36

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

本製品は家庭用として作られており、業務用には使用できません。

● 安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐため、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ必ずお守りください。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	人がけがをしたり、損害の発生が想定される内容を示しています。

■【本文中に使われている絵表示の意味】

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止
 風呂、シャワー室での使用禁止	 指示を守る		

警 告



禁止

発煙や変なにおいがするときは、使用しない
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



プラグを
抜く

ACアダプターが傷んだり、発熱したときは、ACアダプターが冷えたのを確認しコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。



プラグを
抜く

ACアダプターの電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む
交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。

警告



ぬれた手で乾電池やケーブル類、イヤホンを抜き差ししない

ぬれ手禁止 感電や故障の原因となります。



分解・修理・改造はしない
火災・感電の原因となります。

分解禁止 内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

雷が鳴り出したら、アンテナに触れない
野外で使用していて、雷が鳴り出したら、アンテナを折りたたみ安全な場所に避難する
感電の原因となります。



指示を守る

落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切る

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



入れない

機器の上に物を置いたり、異物を入れたりしない
金属類（クリップや針、コインなど）や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

自動車、自転車またはオートバイを運転中に使用しない
運転中に使用すると、交通事故の原因となります。また、道路交通法の違反になることがあります。



指示を守る

内部に水や異物等が入ったら使用しない
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

雨天時の屋外や浴室など、水が直接かかったり、湿気の多い場所に置いたり使用したりしない
火災・感電の原因となります。
降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

⚠ 警 告



風呂、シャ
ワー室での
使用禁止

シャワー室や風呂場では使用しない
火災・感電・故障の原因となります。



分解禁止

次のような場所には置かない

- ・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ・直射日光の当たる場所
- ・振動の強い場所
- ・腐食性ガス（亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど）の発生する場所
- ・極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- ・炎天下の車内・ほこり、油煙の多い（調理場など）場所

⚠ 注 意



禁止

機器を踏んだり、重い物を置かない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

点灯中のライトは直視しない
目を傷めるおそれがあります。



指示を守る

音量に注意

音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。



指示を守る

ACアダプターをコンセントから引き抜くときは、ACアダプターを持って引き抜く
コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因となります。

⚠ 注 意



長時間で使用にならないときは、ACアダプターをコンセントから抜く

指示を守る 故障の原因となることがあります。



乾電池を取り扱うときは、つぎのことを守る。

- 指示を守る
- 単3形乾電池のみ使用する
 - 単3形乾電池以外の電池は使用しない
 - 充電式の電池は使用しない
 - 極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない
 - 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
 - 乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない
 - 長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す
 - 水に濡らしたり、濡れた手で触れない

発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。

もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。

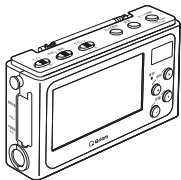
器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

梱包品

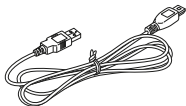
ご使用の前に下記の物が梱包されていることをご確認ください。万が一、不足がある場合は、お買い求めになられた販売店または当社のサポートセンターまでご連絡ください。



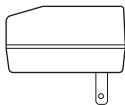
手回し充電ワンセグテレビ
JYTM-RTV430 本体



取扱説明書・保証書（本書）



USBケーブル（長さ約 1m）



ACアダプター



ベルト

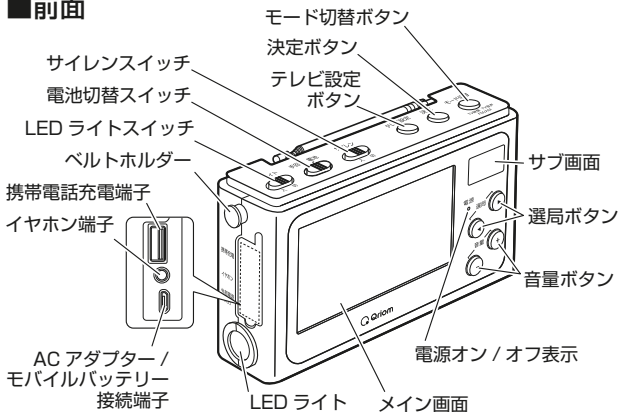
- ※ 乾電池は付属しておりません。乾電池は市販の単3形のアルカリ乾電池をご購入ください。
- ※ イヤホンは付属しておりません。イヤホンはΦ3.5mmのステレオまたはモノラルミニジャックのイヤホンをご購入ください。

● 本機の特長

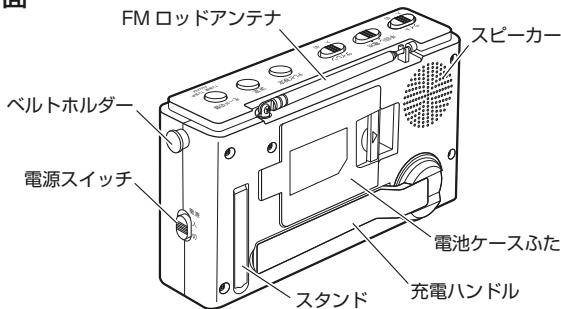
- 緊急時や災害時、携帯用ワンセグテレビおよびラジオとしてお使いいただけます。
- ワンセグテレビの音声のみ聴くこともできます。
- 4電源（単3形乾電池、内蔵充電電池、外部モバイルバッテリー、ACアダプター）
 - ※単3形乾電池は付属しておりません。単3形アルカリ乾電池を推奨いたします。内蔵充電電池は、お客様での交換はできません。モバイルバッテリーは付属しておりません。
- ハンドルを回して、本体充電電池に充電できます。
- 本体内蔵充電電池は、信頼性の高いコンデンサー充電電池（電気二重層コンデンサー）を使用しています。
- ラジオはAM/FMの2バンドを切り替えられます。
- ワイドFM（FM補完放送）に対応しています。
 - ※ワイドFM（FM補完放送）とはAM（中波）放送局のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1～94.9MHz周波数を用いてAM局の放送をすることです。
- 非常時を周囲に知らせるサイレンが付いています。
- 緊急時や屋外の夜間などでは、LEDライトで照らすことができます。
- 緊急時や屋外では、携帯電話やスマートフォンに本機から充電できます。
- イヤホン（別売）が使えます。
- ほこりや水の飛まつなどから内部を保護する防じん・生活防水機能（IP54相当）
 - ※IP5 □：有害な影響が発生するほどの粉塵が中に入らない
 - IP □ 4：あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がない

各部の名前

■前面



■背面



● 電源の準備

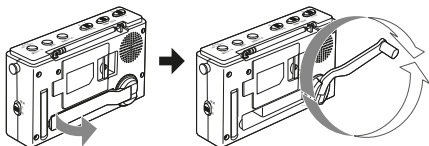
充電して使う

● 充電ハンドルを回して充電する



※ 手回しの回転が遅いと所定の充電量が得られないことがあります。
※ 手回しの回転が速すぎると充電電池の破損の原因となることがあります。1分間に約150回(1秒間に約2.5回)を目安に充電ハンドルを回転させてください。

1. 電源スイッチ、サイレンスイッチおよびLEDライトスイッチが「切」になっていることを確認します。
2. 充電ハンドルを引き出し、一方向に充電ハンドルを回します。



- 充電ハンドルは、時計回りまたは反時計回りのどちらに回しても充電できます。ただし、充電を行うときは、一方向に回してください。

● 手回し充電・乾電池の動作時間の目安

		約5分間約150回転/分で 手回し満充電時	アルカリ乾電池使用
	動作状態	スピーカ出力時	スピーカ出力時
FMラジオ	最大音量の 約1/3の場合	約48分	約45時間
AMラジオ		約60分	約48時間
ワンセグ テレビ		約5分	約12時間
LEDライト	点灯時間	約80分	約150時間
サイレン	鳴動時間	約90分	約41時間

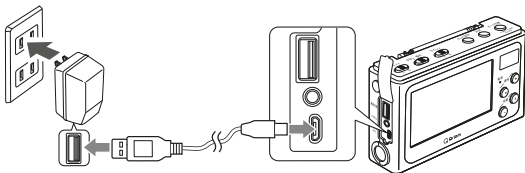
- ワンセグテレビ受信時、手回し充電では5分以上回さないと音声にノイズが入ることがあります。
- ワンセグテレビおよびラジオの動作時間は音量により大きく変わることがあります。

ACアダプターを接続する



- ※ 必ず付属のUSBケーブルおよびACアダプターを接続してください。
- ※ 他のコードを接続すると感電や火災の原因となることがあります。
- ※ 濡れた手でUSBケーブルおよびACアダプターの抜き差しはしないでください。感電のおそれがあります。
- ※ USBケーブルを接続するために、防水キャップを外しているときは、防じん・生活防水機能(IP54相当)が保てません。水濡れにご注意ください。

1. 付属USBケーブルのmicroBプラグをACアダプター / モバイルバッテリー接続端子に差し込み、Aプラグを付属ACアダプターに接続します。
2. 付属ACアダプターを交流100Vのコンセントに接続します。



- 内蔵電池は約30分で満充電になります。
ワンセグテレビを視聴しながら充電する場合には満充電まで約1時間かかります。
- ACアダプターを用いて充電中はAMラジオにノイズが入ることがあります。

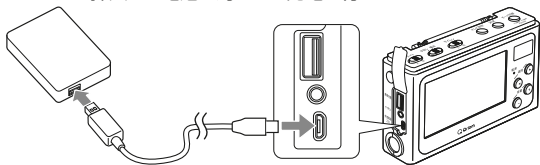
モバイルバッテリー (別売) から充電する



- ※ モバイルバッテリーは付属しておりません。
- ※ モバイルバッテリーは、5V/2.0A以上 容量5000mAh以上を推奨します。
- ※ モバイルバッテリーを接続するために、防水キャップを外しているときは、防じん・生活防水機能(IP54相当)が保てません。水濡れにご注意ください。

1. 付属USBケーブルのmicroBプラグをACアダプター / モバイルバッテリー接続端子に接続します。

- 2. 付属USBケーブルのAプラグをモバイルバッテリーに接続します。**
● ACアダプター / モバイルバッテリーからの充電は内蔵充電電池に対してのみ行われます。挿入した電池に対しては充電を行いません。

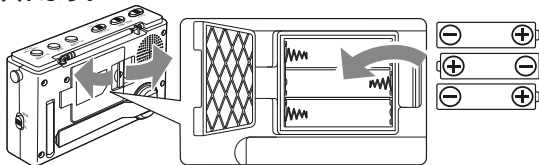


乾電池 (別売) を入れる



- ※ 乾電池は付属されておりません。単3形アルカリ乾電池または単3形マンガン乾電池を3本お買い求めください。単3形アルカリ乾電池を推奨いたします。
- ※ 充電式の電池は、使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。
- ※ 本機を長期間使用しないときは、乾電池を本体から取り外してください。

1. 電源スイッチ、サイレンスイッチおよびLEDライトスイッチが「切」になっていることを確認します。
2. 本機背面の電池ケースふたのロックを外し、電池ふたを上を開きます。
3. 単3形電池の極性を確かめながら、電池を3本電池ケースに入れます。



4. 電池ケースふたを閉めます。

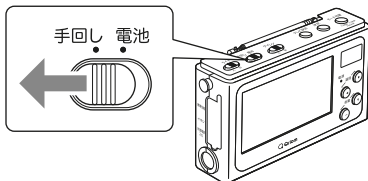
■ 電池交換時期

サブ画面に「」が点滅表示したら、電池交換の時期です。早めにすべての電池を同じ種類の新しい電池と交換してください。

● 基本的な使い方

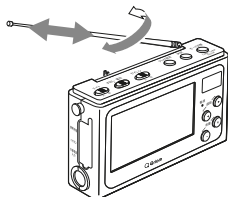
乾電池と充電池の切り替え

1. 電池切替スイッチを「電池」または「手回し」に合わせます。
 - ACアダプターまたはモバイルバッテリーを使用するときは「手回し」に合わせます。

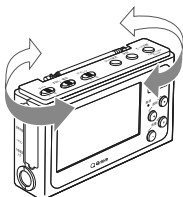


アンテナの調整

1. ワンセグテレビ放送およびFM放送の受信には、ロッドアンテナの向きや長さを変えて使います。
AM放送は本体の向きを変えます。



ワンセグテレビ放送および
FM 放送の場合



AM 放送の場合

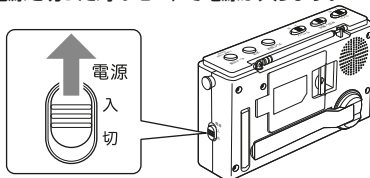


- ※ アンテナを持って本機を移動しないでください。アンテナが折れ、本機が落下して、故障の原因となることがあります。
- ※ アンテナは曲がらない方向が有りますので無理に回したり曲げないでください。アンテナが折れたり、故障の原因になります。

基本の操作

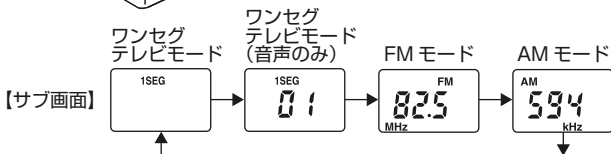
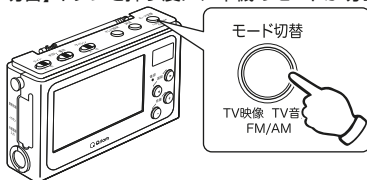
1. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。

- 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。



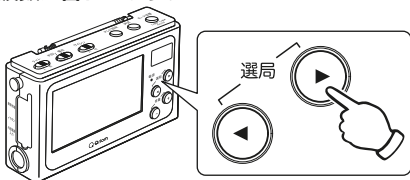
2. 【モード切替】ボタンを何度か押して、希望のモードに切り替えます。

- 【モード切替】ボタンを押す度に、本機のモードが切り替わります。

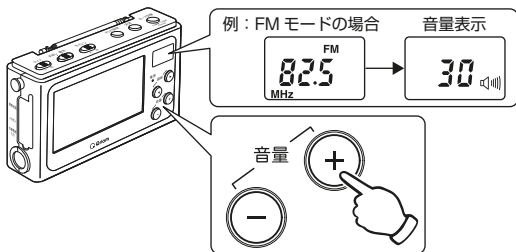


- ワンセグテレビモードが選択されると、放送局を受信できるまでチャンネルをスキャンします。

3. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、お好みのチャンネルや周波数に合わせます。



4. 【音量】ボタンの【+】または【-】を押して、お好みの音量に合わせます。



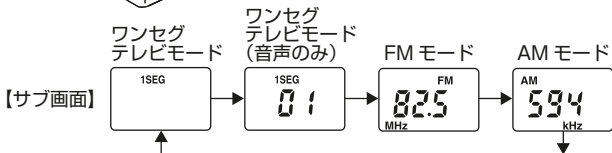
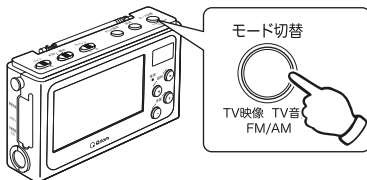
- 音量はサブ画面に表示されます。
ワンセグテレビモードのみ、音量はメイン画面の中央上側に表示されます。
- ボタンを押し続けると、音量は0～63まで連続して変更されます。
- 音量を0にすると、音声は出ません。

5. ご使用を終了するには、【電源】スイッチを「切」の位置に合わせ、アンテナをたたみます。

● テレビを視聴する

テレビ視聴の基本操作

1. 「電源の準備」(9ページ) から「アンテナの調整」(12ページ) を事前に確認します。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切替】ボタンを何度か押して、ワンセグテレビモードに切り替えます。



- ワンセグテレビモードが選択されると受信できる放送局のスキャンが開始されます。スキャンは、メイン画面が表示されるまで続きます。(スキャンが終わるチャンネルは、受信状態により異なります。)

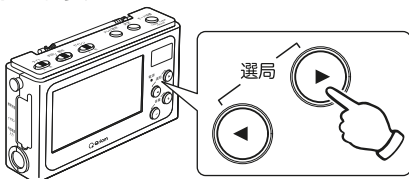


※ ワンセグテレビモードで受信できない場合、「放送波を受信できません。受信できる場所へ移動してください。」が表示されます。受信できる場所へ移動してください。

- ワンセグテレビのメニューの「一般設定」にて「初期化」を行うとチャンネルスキャンが行われます。



- 4. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、お好みのチャンネルに合わせます。**



- 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、画面が停止したり、音声に雑音が入ったり、「放送波を受信できません。受信できる場所へ移動してください。」が表示されます。これらの製品からは離してお使いください。

- 5. 【音量】ボタンの【+】または【-】を押して、お好みの音量に合わせます。**

- ワンセグテレビモードの音量はメイン画面の中央上側に表示されます。
- ボタンを押し続けると、音量は連続して変更されます。

テレビ視聴の応用操作

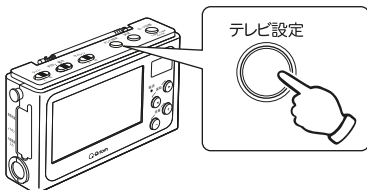
ワンセグテレビのメニューを使って、ワンセグテレビの設定を変更したり、ワンセグテレビの受信状態や内容を確認できます。

● ワンセグテレビのメニューを使う

1. 本機の電源を入れ、ワンセグテレビが視聴できる状態にします。

- ワンセグテレビが視聴できないと、設定できない機能や表示されない内容があります。

2. 【テレビ設定】ボタンを押します。

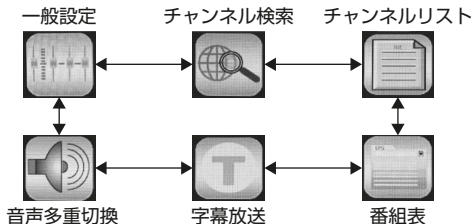


- メイン画面にワンセグテレビのメニューが表示されます。



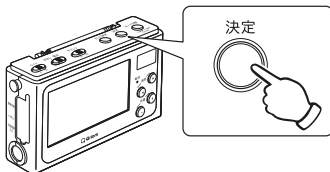
- 【テレビ設定】ボタンをもう一度押すと、メニューは消えます。
- 約10秒間、操作が行われないと、メニューは消えます。

3. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】ボタンを押して、メニューの項目を選択します。



4. 【決定】ボタンを押して、選択したメニューの項目を決定します。

- 選択した項目の設定内容が表示されます。

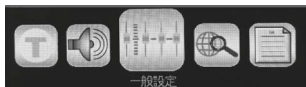


5. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して設定内容を選択し、【決定】ボタンを押します。

- 設定した内容に設定が変わり、メニューが消えます。
約10秒間、操作を行わないとメニューは消えます。

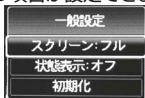
● 一般設定を変更する

1. 「ワンセグテレビのメニューを使う」(17ページ)にて、「一般設定」を選択します。



2. 各設定を行います。

- 一般設定では、次の3項目が設定できます。



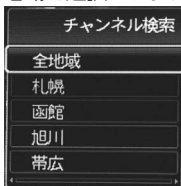
- スクリーン: 画面表示サイズをフルまたはノーマルに変更します。【決定】ボタンを押す度に、スクリーンサイズが変わります。
- 状態表示: 時刻および電波強度表示のオンとオフを切り替えます。【決定】ボタンを押す度に、表示のオンとオフが切り替わります。
- 初期化: ワンセグテレビの設定を初期化します。【決定】ボタンを押すと、チャンネルスキャンが始まります。
初期化後、一時的に音量は小さくなることがありますが、【音量】ボタンを押すと初期化前の状態に戻ります。

● チャンネルを検索する

1. 「ワンセグテレビのメニューを使う」(17ページ)にて、「チャンネル検索」を選択します。



2. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、本機をお使いになる地域もしくは近い地域を選択します。



3. 【決定】ボタンを押します。

- チャンネルスキャンが始まります。



- お住まいの地域がどの地域に属するのか分からない場合は、「全地域」を選択してください。
- 地域を選択すると、その地域にあったチャンネルに合わせますので、間違った地域を選択するとテレビが視聴できなくなることがあります。

● チャンネルリストを使う

視聴できるチャンネルリストを表示し、チャンネルリストを使ってチャンネルを変更できます。

1. 「ワンセグテレビのメニューを使う」(17ページ)にて、「チャンネルリスト」を選択します。



- チャンネルリストが表示されます。

2. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、ご覧になりたいチャンネルを選択します。

チャンネルリスト	
NHK総合・東京	611
NHKEテレ東京	621
日本テレビ	641
TBS	661
テレビ東京	671
フジテレビジョン	681

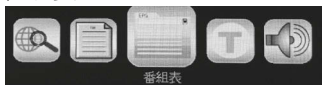
3. 【決定】ボタンを押します。

- 選択したチャンネルが表示されます。

● 番組表を表示する

視聴中のチャンネルの番組表を表示し、現在および今後表示される番組の内容を確認できます。

1. 「ワンセグテレビのメニューを使う」(17ページ)にて、「番組表」を選択します。



- 視聴中のチャンネルの番組表が表示されます。
- 他のチャンネルの番組表を表示する場合は、ワンセグテレビのメニューを終了させて、他のチャンネルに変更してから本操作を行ってください。

2. **【選局】** ボタンの **【◀】** または **【▶】** を押して、ご覧になりたい番組を選択します。



- チャンネルにより、表示される時間帯および番組の数は違います。

3. **【決定】** ボタンを押します。

- 選択した番組の内容が約10秒間表示されます。操作が行われないと、約10秒後には通常の表示に戻ります。
- 再び **【決定】** ボタンを押すと、番組表の表示に戻ります。

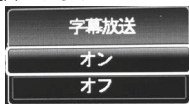
● 字幕を表示する

字幕放送受信中の字幕の表示と非表示を切り換えます。

1. **「ワンセグテレビのメニューを使う」**(17ページ) にて、「**字幕放送**」を選択します。



2. **【選局】** ボタンの **【◀】** または **【▶】** を押して、字幕放送の「**オン**」または「**オフ**」を選択します。



- オンを選択すると、字幕が表示されます。
- 字幕のオンを選択しても、番組の内容により字幕が表示されない場合があります。

3. **【決定】** ボタンを押します。

- 通常の表示に戻ります。

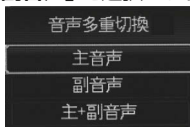
● 音声を変更する

音声多重放送受信中の音声を切り換えます。

1. 「ワンセグテレビのメニューを使う」(17ページ)にて、「音声多重切換」を選択します。



2. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、音声の「主音声」、「副音声」または「主+副音声」を選択します。



- 主音声を選択すると、主音声のみになります。
- 副音声を選択すると、副音声のみになります。
- 主+副音声を選択すると、主音声と副音声になります。

3. 【決定】ボタンを押します。

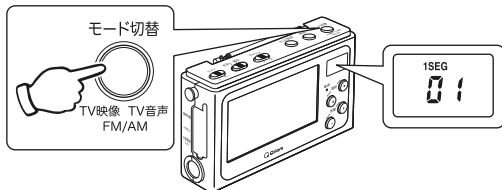
- 通常表示に戻ります。

テレビの音声のみ聴く

メイン画面を消して、テレビの音声のみ聴くことができます。

1. 【モード切替】ボタンを何度か押して、ワンセグテレビモード(音声のみ)に切り替えます。

- メイン画面が消え、サブ画面に現在のチャンネルが表示されます。

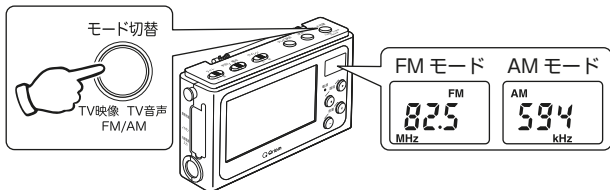


● ラジオの聴き方

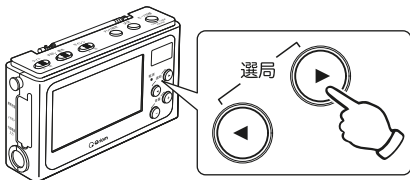
ラジオの基本操作

本機にてAM放送およびFM放送を聴くことができます。FM放送はワイドFM (FM補完放送)に対応しています。ワイドFM (FM補完放送)とはAM (中波) 周波数のエリアにおいて難聴対策や災害対策を目的としてFM放送の90.1 ~ 94.9MHz周波数を用いてAM局の放送をすることです。

1. 「電源の準備」(9ページ) から「アンテナの調整」(12ページ) を事前に確認します。
2. 【電源】スイッチを「入」の位置に合わせます。
 - 最後に電源を切った時のモードで電源が入ります。
3. 【モード切替】ボタンを何度か押して、FMモードまたはAMモードに切り替えます。



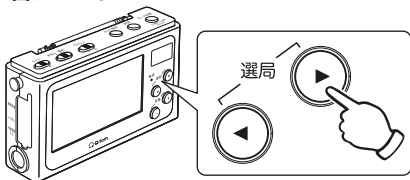
4. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を3秒以上押して、受信できる周波数 (放送局) をスキャンし登録します。



- スキャン中は周波数が自動で変更され、受信できる周波数が自動で登録されます。

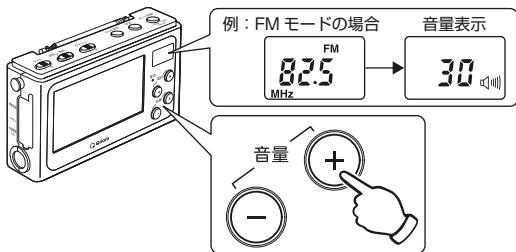
- 携帯電話やパソコンなどの製品が近くにある場合、音声に雑音が入ったり、受信できない場合があります。受信できる場所に移動するか、これらの製品を離してお使いください。
- この手順は、毎回行う必要はありません。場所を大きく移動したときなどに行ってください。

5. 【選局】ボタンの【◀】または【▶】を押して、お好みの周波数（放送局）に合わせます。



- 【選局】ボタンを押すたび手順4で登録された周波数に順次切り替わります。

6. 【音量】ボタンの【+】または【-】を押して、お好みの音量に合わせます。



- ボタンを押し続けると、音量は連続して変更されます。

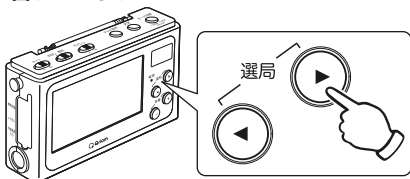
7. ご使用を終了するには、【電源】スイッチを「切」の位置に合わせ、アンテナをたたみます。

- ACアダプターおよびUSBケーブルをお使いのときは、本機およびコンセントからそれぞれを外してください。

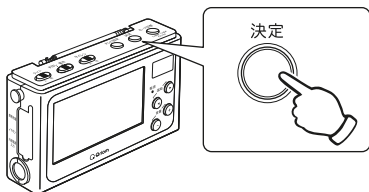
聴かない周波数を削除する

登録された周波数から聴かない周波数を削除することができます。

1. 「ラジオの基本操作」(23 ページ) の手順 1 ～ 3 を行います。
2. 【選局】 ボタンの【◀】または【▶】を押して、聴かない周波数(放送局)に合わせます。



3. 【決定】 ボタンを3秒以上押します。



- 登録されていた周波数が削除され、1つ前の周波数(放送局)が表示されます。
- 再度周波数を登録したい場合は、「ラジオの基本操作」(23 ページ) の手順 1 ～ 4 を行ってください。
- 登録されている周波数を全て削除すると、手動で周波数を変更できるようになります。手動での周波数変更は下記をご覧ください。

■ 手動での周波数変更

1. 周波数を変更するには【選局】 ボタンの【◀】または【▶】を押します。
 - FMモードでは、周波数を76.0 ～ 108MHzの間で0.1MHzステップで変更できます。
 - AMモードでは、周波数を522 ～ 1710kHzの間で9kHzステップで変更できます。

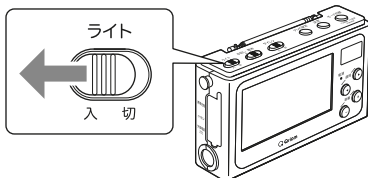
● その他の使い方

LEDライトを使う



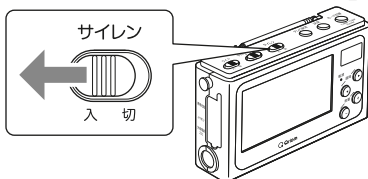
※ 点灯しているLEDライトを直接見ないでください。目を傷めるおそれがあります。

1. LEDライトを点灯するには、LEDライトスイッチを「入」に合わせます。
 - LEDライトは、電源が切れていても点灯することができます。
2. LEDライトを消灯するには、LEDライトスイッチを「切」に合わせます。



サイレンを鳴らす

1. サイレンを鳴らすには、サイレンスイッチを「入」に合わせます。
2. サイレンを止めるには、サイレンスイッチを「切」に合わせます。



※ 電源「入」時、サイレンを「入」にすると、サイレンが優先します。ワンセグテレビまたはラジオ (FM、AM) は、自動的にオフします。

イヤホン端子の使い方

お持ちのΦ3.5mmのミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンをお使いいただけます。

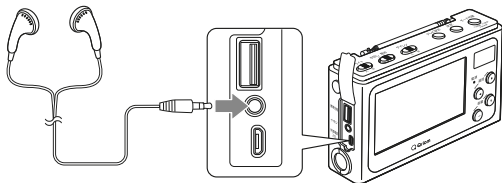
イヤホンおよびヘッドホンは付属していません。市販のイヤホンまたはヘッドホンをお買い求めください。

1. 【音量】ボタンの【-】を押して、音量を「0」にします。



※ 音量は徐々に上げてください。特に、イヤホンをお使いのときは、突然大きな音を出力して耳を傷めるおそれがあります。

2. イヤホン端子にΦ3.5mmのステレオミニプラグのイヤホンまたはヘッドホンケーブルを接続します。



- イヤホンまたはヘッドホンケーブルが接続されると、スピーカーから音は出なくなります。

3. 【音量】ボタンの【+】を押して、聴きやすい音量にします。

スマートフォンを充電する



※ USBケーブルを接続するために、防水キャップを外しているときは、防じん・生活防水機能 (IP54相当) が保てません。水濡れにご注意ください。

1. 【電池切替】スイッチを充電方法に合わせて切り替えます。

■ 乾電池で充電するとき

- 【電池切替】スイッチを「電池」に合わせます。電池が入っていることをご確認ください。

■ 手回しで充電するとき

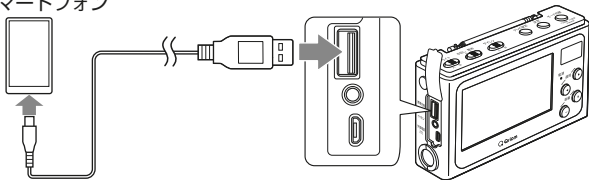
- 【電池切替】スイッチを「手回し」に合わせます。

2. 本体側面の防水キャップを外し、付属USBケーブルのAプラグを携帯電話充電端子に接続します。

3. 付属USBケーブルのmicroBプラグをスマートフォンに接続します。

- スマートフォンは開いているアプリを全て閉じ、機内モードに設定してください。機内モードに設定しないとスマートフォンの消費電力が大きくなり充電効率が悪くなります。
- microB端子以外のスマートフォンをお使いの場合は、それぞれのスマートフォンに合ったケーブルをお使いください。

スマートフォン



4. 手回し充電時、150回転/分程度で手回し充電します。

- スマートフォンに充電表示が出ます。手回し充電が安定しているとスマートフォンの充電画面が消えますので、画面が消えたままになるようハンドルを一定の速度で回してください。

※スマートフォンの充電表示や充電中の画面の変化につきましては、お使いの機種や設定により異なる場合があります。詳しくはお使いのスマートフォンの説明書等をお読みください。

- 充電電池の残容量が多いとスマートフォンが充電電流を制限することがあります。手回し充電は充電電池の残量が15～40%のときに行うことを推奨します。

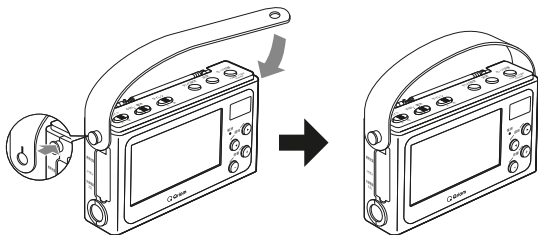
● 充電時間と持続時間の目安

	動作状態	7分間約150回転/分で 手回し充電時	アルカリ乾電池使用
スマートフォン	連続通話時間	約5分	約100分

- スマートフォンでの接続時間は、お使いの機種やバッテリーの状態、使用状況により大きく変わることがあります。
- 一部の携帯電話やスマートフォンでは適合しない場合があります。

ベルトを取り付ける

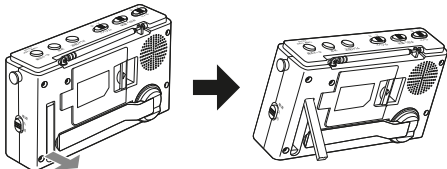
1. 付属のベルトを本機左右のベルトホルダーに通します。



スタンドを使う

本機背面のスタンドを使うことで、本機をテーブルなどの上に少し斜めにして置くことができます。

1. 本機背面のスタンド部分を引き出します。
2. 安定した水平なテーブルなどの上に本機を置きます。



※ 傾いた面やぐらついたテーブルの上には、置かないでください。
落下して本機の故障の原因となることがあります。

● お手入れ



- ※ お手入れの前に必ずACアダプターをコンセントから抜いて、USBケーブルを本機から抜いてください。
- ※ 電源プラグは絶対に水に浸けないでください。

本体のお手入れ

- 本機表面は乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- 本機表面の汚れがひどい場合のみ、水で濡らした柔らかい布をよく絞ってから丁寧に拭いてください。
- ※ メラミンスポンジなど固いスポンジやたわしは使わないでください。傷の原因になります。
- ※ みがき粉やたわし、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布で、から拭きします。
- ※ みがき粉、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。

● 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に一度以下の項目を確認してください。

それでもなお異常があるときは使用を中止して、サポートセンターまでご連絡ください。

症状	ご確認ください
電源が入らない。 (ACアダプターご使用時)	● ACアダプターの電源プラグをコンセントの奥までしっかりと差し込んでいることをご確認ください。 ● USBケーブルの各プラグがACアダプターおよび本機の充電端子にしっかりと差し込んでいることをご確認ください。
電源が入らない。 (乾電池をご使用時)	● 電池の極性（プラス・マイナス）の向きは正しいですか？ 電池の極性をご確認ください。 ● 電池切替スイッチは「電池」に合っていますか。 ● 電池が消耗していませんか？ 新しい電池と交換してください。
電源が入らない。 (充電池をご使用時)	● 充電池が消耗していませんか？ 充電池を充電してください。充電しながらでも本機を使用することができます。 ● 電池切替スイッチは「手回し」に合っていますか。 ● ハンドルが軽くなるまで充電しましたか。
音声が聴こえない。	● 音量は適切に調整されていますか？ 音量を調整してください。 ● チャンネルまたは受信周波数は合っていますか。
スピーカーから音声が聴こえない。	● イヤホンまたはヘッドホンがイヤホン端子に接続されていませんか。イヤホンまたはヘッドホンが接続されるとスピーカーから音声は出ません。

症状	ご確認ください
ワンセグテレビが見られない。 または、ラジオが聴こえない	● 本機を大きく移動しましたか？ 放送局と本機のチャンネルまたは周波数が合っていないことがあります。チャンネルまたは周波数の検索を行ってください。 ● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか？ 電子機器の電源を切るか、電子機器から離れてください。
見ていたチャンネルが見られなくなった。 または、聴いていたラジオが聴こえなくなった。	● 本機を移動しましたか？ 受信状態のよい場所に移動してください。 ● アンテナの向きや長さは変わっていませんか？ アンテナの向きや長さを変えてください。
音質が悪い。	● 近くにパソコンなどの電子機器はありませんか？ 電子機器の影響でラジオの音質が悪くなる場合があります。 ● アンテナの向きは正しいですか？ 本機のアンテナの位置や長さを変えてください。
AM放送にノイズが入る。	● ACアダプターをお使いですか？ AM放送の電波の特性上、ACアダプターをお使いの場合、音声にノイズが入ることがあります。本機とACアダプターを離すか、電池でご使用ください。
スマートフォンの充電ができない。	● スマートフォンが機内モードになっていますか？ スマートフォンが動作していると充電した電流を消費しますので、アプリは全て停止してください。

仕様

品名	手回し充電ワンセグテレビ
型名	JYTM-RTV430
受信周波数	AM 522 ~ 1710 kHz、FM 76.0 ~ 108 MHz、ワンセグテレビ UHF 13 ~ 62ch
アンテナ	AM：内蔵フェライトバーアンテナ、FM：ロッドアンテナ
スピーカー	Φ36mm、定格出力200mW、最大出力350mW
音声出力端子	Φ3.5mm ステレオミニジャック ※音声はモノラル
出力充電端子	USB Aタイプ(スマートフォン/携帯電話機用)
入力充電端子	USB micro Bタイプ(モバイルバッテリー用)
電源	単3形乾電池×3個 DC 4.5V ※乾電池は別売り 内蔵充電電池 3V/100F、DC 5V (USB)、AC100V (ACアダプター)
付属品	USBケーブル(約1m)、ACアダプター、ベルト、取扱説明書(保証書付き：本書)
外形寸法	約155(幅)×40(奥行き)×92(高さ) mm (突起部含まず)
本体重量	約370g(乾電池/ベルト含まず)

※本機の外観および仕様は改善のため予告なく変更することがあります。この商品は、日本国内用に設計、販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスは対象外となります。

● 保証とアフターサービス

保証について

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日から1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

● 補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。
- 消耗部品のご注文などについては販売店へご依頼ください。
- ご不明な点がありましたらキュリオムサポートセンターへご相談ください。

● 保証期間中は

- お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。
- 保証期間中であっても有料となる場合がございます。

● 保証期間が過ぎているときは

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な場合は、本書に記載のお買い上げの販売店がキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

※ ナビダイヤルは一部の電話でご利用になれない場合がございます。

● キュリオムサポートセンター



0570-00-9106

受付時間

月～金 午前10時～午後5時30分
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

メールでのお問い合わせ

E-mail : support@qriom.com
ホームページ : http://www.qriom.com

● 個人情報の取扱いについて

- 株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

長年ご使用の機器の点検を!

点検情報	このような症状はありませんか?!	
	● 焦げくさい臭いがする。 ● 本体がいつもより異常に熱い。 ● その他異常や故障がある。	 故障や事故の防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

※ 本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。